令和 8 年度(2026 年度)第 6 回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議　議事録

日　時：令和 8 年(2026 年)9 月 14 日（月）　午後 2 時 30 分～午後 3 時 25 分
場　所：本部棟 2 階大会議室及びオンライン
出席者：〇委員

学長	堤　裕昭	
副学長	山田　俊	
事務局長	加藤　栄一	
文学部長	米谷　隆史	
環境共生学部長	白土　英樹	
総合管理学部長	宮園　博光	
共通教育センター長	西本　陽一	
地域・研究連携センター長	石橋　康弘	（リモート参加）
デジタルイノベーション推進センター長	森山　賀文	（リモート参加）
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート	（リモート参加）
熊本大学理事	宮尾　千加子	
元株式会社エフエム熊本 代表取締役社長	荒木　正博	
熊本県公立高等学校長会会長	前田　浩志	

〇監事

公認会計士・税理士	吉川　榮一

〇事務局

久保田事務局次長、桑原総務課長、堀口教務入試課長、藤本教務入試課教務班参事、森木教務入試課教務班主事

〇欠席監事

弁護士	塚本　晃大

１　開会

２　学長挨拶

３　議事

（１） 審議事項

① 教員の採用について

事務局総務課から、以下のとおり説明があった。

・今回審議対象となった 2 件について、全学審査委員会等の審査が終了している。
・それぞれの採用案件について、文学部長から選考の基準、経過、最終候補者の経歴、教育研究業績、および面接結果等の詳細な説明を行うので、そのことを踏まえ審議をお願いしたい。

1）日本古代文学

米谷文学部長から、資料 1-1 により、次のような説明があった。

・今回 11 件の応募があり、書類審査の結果、3 名を面接審査対象とした。その後、役

員面接等を経て 2 名を候補者とした。

・これまでの研究業績等を勘案し第 1 候補者を講師として、また、辞退した場合第 2 候補者を講師として採用することを内申したい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

2）英語圏文化・思想・文学

米谷文学部長から、資料 1-2 により、次のような説明があった。

・今回、22 件の応募があったが、このうち 9 名は書類不備で失格とした。書類審査の結果、1 名をプレゼンテーション審査と、面接審査の対象とした。審査の結果採用条件を十分満たしていることが確認され、第 1 候補者を准教授として採用することを内申したい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

（２） 報告事項

① 令和８年度特別選抜（社会人選抜）における出題について

事務局教務入試課から、資料 2-1、2-2、2-3、2-4 に基づき、以下のとおり報告があった。

・標記専攻において、出題ミス事案が発覚した。端緒は、資料 2-2、2 枚目にあるように、外部からのメールによるお尋ねで、学部で内容を精査したところ出題ミスが発覚したもの。
・資料 2-2、参考 2 の 3 枚目に詳細を載せている。
・今回の出題ミスで当該問題を正解としても、資料 2-3 のように合格点には至らず、合否に影響はない。また、8 月 24 日に文部科学省への報告も済ませている。
・今後の再発防止策ては、資料 2-4 に掲げている。
・今回の公表後に報道への投げ込みを行う予定。

４ その他

次回日程

令和 8 年度(2026 年度)第 7 回 10 月 13 日（火）午前 10 時～ 本部棟大会議室

５ 閉会